



上関原発 ボーリング調査中断

12月15日 16時34分



上関町で、原子力発電所の建設を計画している中国電力は、予定地の沖合でのボーリング調査が、住民の抗議活動などを理由に県が許可した期限内に終わられないと判断し、来年、改めて申請し直すことになりました。

上関町で原子力発電所の建設を計画している中国電力は、中断している海の埋め立て工事の再開に向けて、予定地に活断層が無いかわ



の再開に向けて、予定地に活断層が無いか調べるため、ことし10月に県の許可を受け、沖合でボーリング調査を行う予定でした。

しかし、調査を予定していた海域では、原発の計画に反対する住民が連日漁船に乗って抗議活動を行っていたため、準備作業に入れないう状況が続いていました。

これに加え、冬に入り波が高まって潜水による作業が難しくなることなども踏まえ、中国電力は、来月28日までの許可の期限内に終わられないと判断し、調査を一時中断すると発表しました。

ボーリング調査は、去年も県の許可を得たものの、その後抗議活動などを理由に中断していて、これで2年連続となります。

中国電力は、来年4月以降、改めて県に許可を申請することにしていきます。

中国電力上関原子力発電所準備事務所は、

「ボーリング調査は、安全な原子力発電所の建設に向けて必要な調査で、地域の皆様の理解を得ながら取り組みます」としています。